

大河原町 大河原町立大河原小学校「地域伝統文化学習『さんさ時雨』体験」

○市町名 大河原町

○学校名 大河原町立大河原小学校

○期 日 令和5年9月27日(水)
※年4回シリーズの第1回目
※2回目：10月4日(水)
3回目：10月18日(水)
4回目：11月8日(水)

○内 容

音楽科(4学年)

「郷土の民謡『さんさ時雨』体験学習」

- ・伝統文化に触れることで、地域について学習する。

○講 師

大河原町文化協会 邦楽部会

民謡栄康会 会主

(日本民謡協会少年少女民謡

師範教授指導員)

長谷川 栄康 氏



○指導補助

大河原町文化協会 邦楽部会

日本郷土民謡協会

公認教授 長谷川 栄叶 氏

日本民謡協会少年少女民謡

指導員 佐藤 幸江 氏

日本民謡協会少年少女民謡

尺八指導員 齋 忍 氏

三味線 教師 佐々木 敏行 氏

○児童の声

- ・「さんさ時雨」を歌う時に、声を大きくしながら、きれいに歌うのが難しかったです。

(4年男子)



- ・「さんさ時雨」を直接教えてもらって、分からなかった音程が分かるようになりました。ありがとうございました。

(4年女子)



- ・「さんさ時雨」の学習を通して、細かいところまで歌えるようになりました。

(4年男子)



・分からなかったところを教えてもらって歌えるようになりました。これからも頑張りたいです。

(4年男子)



練習の成果を発表する時は町民文化祭等です。子供たちの出番が近づくと保護者や地域の観客がどっと増え、会場は熱気に包まれます。地域の皆様や学校関係の皆様を支えられ、子供たちの笑顔を励みに、会員が力を合わせて頑張っております。今後も皆様のご支援を賜りながら民謡が益々盛んに唄われることを願うものであります。

(長谷川 栄康 氏)

○講師から

一目千本桜の町大河原町は、昔から民謡が盛んな町です。私達の自慢は、後継者育成活動にあります。町内の小学校や児童館などの要請に応え民謡の普及活動を行っております。



大河原小学校では、平成21年度から音楽の時間に宮城県民謡さんさ時雨を4年生の児童に教えています。子供たちは、口伝えにより歌詞を見て1時間足らずで大まかに唄えるようになりました。「この次まで練習して唄えるようになりましょう」と子供たちに話したところ、「家に帰ってお母さんと一緒に練習しました」、「お爺さんからも教えてもらいました」など家族で練習した子供が相当あったと伺いました。

○教職員の声

・民謡のリズムや発声の難しさを感じながらも、宮城の伝統の重みに感慨深く練習することができていました。尺八や三味線の和楽器にも触れることができて良かったです。

(4学年担任)



○教育事務所から

大河原小学校の伝統として活動が続いている宮城県の民謡「さんさ時雨」の体験学習。地域の先生や家族にも教えてもらい、日々の練習を積み重ねた子供たちの発表は、間違いなく多くの人の心に響くことでしょう。素晴らしい伝統が今後も引き継がれることを期待します。